

女性医師による、 女性のおしりの専門外来

おしりのお悩み
ございませんか？

☆女性のなかには、
『便秘、出血、おしりのしこり、
かゆみ、違和感など』をかかえながらも、
恥じらいのために受診にふみ切れず、
ひとりで悩んでいる方も少なくないと思います。

外科 医長
吉田 優子

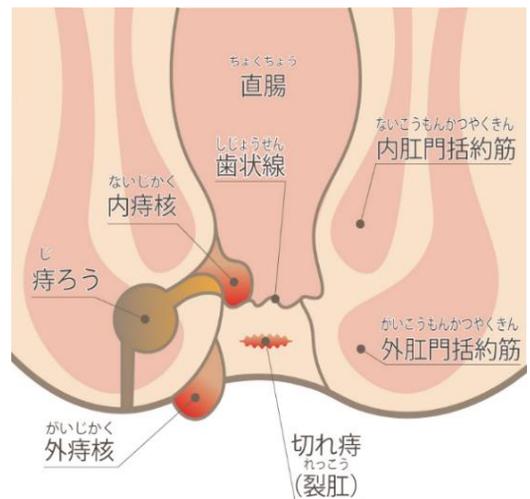
おしりの病気の代表である『痔』は、日本人の3人に1人が
かかっていると言われており、特に女性では、便秘や妊娠・出産を機に痔
が悪化することがあります。また、痔と思っていた症状が大腸癌の兆候で
あるというケースもあります。おしりのトラブルでお困りの方々、恥ずか
しがらずに一度ご相談ください。

◎痔核（イボ痔）

粘膜・血管・結合織が緩んで肥大
したものです。症状には、出血、疼痛、
脱出などがあります。

治療法には、

- ①軟膏治療
- ②硬化療法 [ALTA療法]
- ③ゴム輪による結紮術
- ④手術、などがあります。



◎痔ろう

肛門内部から皮下へと菌が侵入したもの。
症状には、肛門周囲の腫脹、圧痛や膿の
排出などがあります。
治療法には、切開排膿や瘻管切除が
あります。

◎裂肛（切れ痔）

肛門上皮に亀裂や
びらんが生じたもの。
症状には、排便時の疼痛、
出血などがあります。
保存的治療が基本となりま
すが、慢性化した場合や
肛門狭窄を伴う場合には
手術が必要となります。

お問い合わせ先

外科受付 078-672-2628 (外線)
8-63-22628 (内線)

